

(最終版)

平成 24 年 11 月 12 日

宮崎市長 戸 敷 正 殿

宮崎市総合計画審議会
会長 児 玉 修

第四次宮崎市総合計画の改訂について（答申）

平成 24 年 4 月 23 日付け宮企政第 22 号で諮問のありました第四次宮崎市総合計画の改訂について、慎重に審議を重ねた結果、別添のとおりとりまとめましたので答申します。

今後は、答申の趣旨を尊重しつつ、本計画実現のため新しい公共をはじめ、市民との協働をさらに進め、積極的かつ効果的な施策の展開を図るとともに、社会経済情勢の変化や国の動向等を適切に把握し、常に計画の進捗状況の把握を行い、将来の都市像「活力と緑あふれる太陽都市…みやざき…」～次世代につながるまちづくり～を実現されますよう要望するものであります。

また、下記をはじめとして、この審議会で出された意見につきましては、今後の行財政運営の中で、十分生かされますよう希望いたします。

記

- 1 今後の法改正等に対して柔軟かつ迅速に対応するとともに、財政状況が厳しい中ではあるが、防災など様々な分野において、地域力の活用を意識しながら取り組むこと
- 2 市政に係る審議の場では、将来を担う若い市民の意見が反映できるよう心がけること
- 3 総合計画の推進にあたっては、郷土への誇りと「次世代につながるまちづくり」を意識しながら取り組むとともに、引き続き、成果指標の考え方や市民意識調査の調査方法などの検討を行うこと